

受理番号	受理年月日	件名及び要旨	提出者	紹介議員氏名	付託 委員会名	議決結果
23年第15号	23.12.2	<p>つくば養護学校の早期の過密解消を求める請願</p> <p>【請願主旨】 茨城県教育委員会は、2009年12月に「県立特別支援学校整備計画」（以下「整備計画」）を発表した。 しかしながら、つくば養護学校の児童生徒数は年々激増し、「整備計画」の予想をはるかに超える状況である。教室不足は深刻さを増し19教室（2011年5月1日；教育庁財務課調べ）にも達し、普通教室の確保のため、美術室、家庭科室、実習室等の特別教室を普通教室に転用している。恒常的な特別教室の転用は障害のある子どもたちの教育活動を大きく制限している。今年度は過密のために学園祭も知的障害部門と肢体不自由部門が別日に行われた。</p> <p>「整備計画」におけるつくば養護学校の計画では、「推移を見極めた上で検討」とされ、具体的施策が何も示されていない。つくば養護学校は、180名規模の学校として開校したが、現在ではすでに倍以上の児童生徒が在籍しており、過大・過密状況は極めて深刻である。このままでは、十分な教育環境が保障されない状況が恒常的に続くことになる。つくば養護学校の過密解消のための具体的施策の実施が求められている。</p> <p>つくば養護学校の児童生徒の教育条件充実のために、次の請願事項のすみやかな実現を望む。</p> <p>【請願事項】 1 つくば養護学校の過密過大を解消するために、つくば市内に新たな障害児学校を新設すること。</p>	茨城県高等学校教職員組合障害児学校部 つくば養護学校分会 大工原 あけみ 外628名	大内久美子	文教治安	不採択